

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	薬価システム費	担当部局庁	医政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度～	担当課室	経済課	課長:城 克文			
会計区分	一般会計	政策・施策名	I-8-1 新医薬品・医療機器の開発を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法第77条	関係する計画、通知等	昭和62年中医協 薬価算定方式に関する建議 平成3年中医協 薬価算定方式に関する建議 平成20年中医協 薬価制度改革の骨子				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	1 医薬品価格調査においてオンラインによるデータ収集を行うことにより、調査の一層の効率化、調査客体(卸売販売業者)の負担軽減を図る 2 本調査データの信頼性向上、後発品の流通価格及び数量等の経時的変動の的確な把握(経時変動調査)						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○経時変動調査 調査実施機関:厚生労働省 調査内容:医療機関等に対する販売価格 調査対象品目:薬価基準に記載されている全品目 調査対象客体:日本医薬品卸業連合会加盟業者、日本ジェネリック医薬品販社協会加盟業者など医療用医薬品の取り扱いが多い医薬品卸売販売業者のすべての本支店営業所等 調査対象月:6月、7月、9月、10月、1月の全取引						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	43	38	33	-	-
		補正予算					
		繰越し等					
		計	43	38	33	-	-
		執行額	28	15	20		
	執行率(%)	65.1%	39.5%	60.6%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	医薬品価格調査の目的は、療養の給付における薬剤に関する定めを適正なものとするために行う調査であるため、その調査の成果を定量的に示すことは困難である。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	経時変動調査の実施回数	活動実績 (当初見込み)	回	5	4 (4)	5 (5)	- (-)
		算出根拠	平成24年度執行額/調査回数(5回)				
単位当たりコスト	4百万円(百万円/回)						
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	医薬品審査等業務庁費	-	-	-			
	計	-	-				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、薬価基準改正の基礎資料を得る目的で実施する調査であり、健康保険制度を維持するために必要な事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は全国の医薬品販売業者に対して企業秘密である医薬品の取引価格を調査しており、地方自治体や民間に委託することは適当ではない。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	健康保険制度の維持という趣旨で行う事業であり優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	事業の実施にあたっては、一般競争入札を実施するなど、競争性が確保されるよう取り組んでいる。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	必要最低限の経費のみが予算計上されており、執行においても単位あたりコストが削減されるよう努めており、その水準は適当であると考えている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	必要最低限の経費のみ予算計上しており、執行においても必要不可欠な費目・使途に限定するよう努めている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込通りの活動実績となっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	健康保険制度のを維持するための調査であり活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
	-	-	-			
点検結果	23年度実績を踏まえ、不用を生じた理由を分析した結果、25年度予算要求において事業の見直しを行い、事業の実施に必要な所要額を医薬品等価格調査費に組み替えることとした。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	234	平成23年	0209	平成24年	176

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
20百万円

(医薬品価格調査データの集計・分析を行う
ために必要な経費)



【一般競争】

A. ((株)シーディーエス)
20百万円

〔医薬品価格調査集計・分析業務〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)シーディーエス			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	医薬品価格調査集計・分析業務等	20			
計		20	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)シーディーエス	医薬品価格調査集計・分析業務等	20	2	86%